



# 月信

GESSIN



## 「福岡小郡ハーフマラソン2025」

今年の福岡小郡ハーフマラソンは3月9日日曜日に開催されます。コースは小郡市陸上競技場をゴールとする日本陸連公認コースです。公認レースですので日本陸連登録者は記録も公認記録となります。コースの一部は篤姫や吉田松陰が歩いた「旧薩摩街道」。あの西郷隆盛や坂本龍馬も歩いたかもしれない歴史ロマンあふれる道です。

〈2024-2025年度 第2700地区ガバナーメッセージ〉

## 変化につよく、未来をひらく

国際ロータリー第2700地区ガバナー

野崎 千尋 (小郡RC)



## 「水と衛生月間」に寄せて

2024-2025年度  
第2700地区 ガバナー  
**野崎 千尋** (小郡RC)

### アーチックRI会長の テーマのエピソードは「水と衛生」

昨年の国際協議会でステファニーA. アーチック会長エレクト(当時)は次のように述べられました。

「数年前、私はドミニカ共和国で浄水器の設置を手伝っていました。浄水器の片方から汚い水が入り、反対側から透明な水が出てくるのを、二人の少年が見ていました。その水の流れを最初に止めた時のことを、私は決して忘れません。少年の一人が私の袖をつかんで、「もう一度魔法を見せて」と言ったのです。もちろん、その浄水器が魔法なのではありません。浄水器を輸送し、設置し、受益者の方々と協力してメンテナンスを行うために、私たちは懸命に活動しました。安全な水を簡単に入手できれば自分たちの人生が変わるということ、少年たちは知っていました。私が少しでもその力になれたと知ったことで、私の人生も変わったのです。このため、私たちの年度のテーマは、「ロータリーのマジック」です。

### 地球の水を「浴槽一杯」とすると 人が利用できる水は「スプーン一杯分」

今月は「水と衛生月間」です。「きれいな水」を得て、利用することを目的とする活動は国際ロータリーだけでなく、国連やユニセフを含め世界中たくさんの団体が取り組んでいる問題です。それだけ重要な事柄なのです。水くみは女性や子どもたちの仕事、井戸までの長い道のりは危険がいっぱい。水くみの仕事があるから学校にも行けない。飲料・調理などに使う水・生活用水(手を洗い体を清潔にする)・トイレで排泄物を衛生的に処理する、など生きていくためには欠かせません。新型コロナウイルスのパンデミックでも手を洗うことの重要性を私たちは再認識しました。ロータリー財団は「水と

衛生」のために12.3百万ドルを投じています。

人類は地球にある水をどのくらい利用できるのでしょうか？地球全体の水の97.5%は海水、飲料水になる淡水は河川・湖沼、その他南極・北極の氷、山岳地帯の氷河、地下水などに存在しています。例えば地球に存在する水を「浴槽一杯」とすると人間が利用できる水はその内の「スプーン一杯分」だそうです。その僅かな利用できる水資源を利用できないとどうなるでしょうか？

### データで見る世界の「水と衛生」の現状

**世界人口の推移と水の需要予測**・・・世界の人口は2000年から2023年で18億人増えており、2023年には80億人と推計されています。2050年に100億人に達した場合、水の需要は50年間で55%増加すると予測されます。

**22億人に安全な飲料水がない**・・・世界人口80億人のうち、71%が安全に管理された水を飲める一方、2%は池や川の水を直接利用し、その半数以上がアフリカに居住しています。

**7億人がトイレのない生活**・・・ユニセフのレポートによると、トイレのない生活(屋外排せつ)をする人の数は、世界人口80億人の9%にあたる約7億人。この数字は2000年から17年にかけて半減したものの、急速に人口増加が進む地域ではトイレの設置が追いついていない状況が生れています。

**子どもたちが犠牲に**・・・安全でない飲み水と不衛生な生活は下痢などの病気を引き起こし、毎日700人を超える子供が亡くなっています。5歳未満ではエイズ、マラリア、はしかで亡くなる合計数と同等です。また、肺炎などほかの病気にかかるリスクもより高くなります。



## 水と衛生月間

ロータリー財団委員会 委員長

中村 光 (宗像RC)

### 3月は「水と衛生月間」

2014年10月のRI理事会において、ロータリーの重点分野である「水と衛生」に関連し、3月を「水と衛生月間」と決めました。この月間では、以下の取り組みが強調されます。

- 地域社会における安全な水の公平な提供
- 衛生設備や衛生環境の改善
- 持続可能な水設備と衛生設備の設置
- 資金調達や維持管理を地域住民が主体的に行うための能力向上
- 安全な水と衛生の重要性に関する地域住民の意識向上を目的としたプログラム支援
- 水と衛生に関連する職業に従事することを目指す専門職業人への奨学金支援

### 3月22日は「世界水の日」

「世界水の日 (World Water Day)」は、淡水の保全

と持続可能な水資源管理の重要性を啓発し、各国の具体的な行動につなげることを目的として、1992年12月の国連総会で制定されました。それ以来、毎年3月22日やその前後には、世界中でさまざまなイベントやキャンペーンが実施されています。この制定の背景には、すべての経済・社会活動が質の高い淡水の供給に依存しているにもかかわらず、人口増加と経済活動の拡大により、多くの国で急速な水不足や経済成長の停滞が深刻化しているという危機感があります。

### 世界の水と衛生の現状

最新のデータによると、世界人口の半数の家庭には安全に管理された衛生設備がなく、4分の1の人々が安全な飲料水を利用できていません。また、約3分の1の人々は、自宅に水と石けんを備えた手洗い場を持っていません。これは、国連の持続可能な開発目標 (SDGs) の達成には、まだ大きな課題が残されていることを示しています。

近年第2700地区のロータリー財団補助金で行われた「水と衛生分野」でのプロジェクトの紹介をさせていただきます。



○タイバンコク水浄化設備設置 (八幡西 RC 事業)



○公共施設防災用井戸設置 (遠賀 RC 事業)

#### ▶ 奉仕プロジェクトセンター

マイロータリー上の「奉仕プロジェクトセンター」では、ロータリークラブや地区が実施した世界中の様々な活動や計画中のプロジェクトの情報を掲載・閲覧することができます。ぜひご覧ください (下記 URL)  
<https://spc.rotary.org/projects>



○手を洗おうプロジェクト (久留米中央 RC 事業) 市内小学校 44 校ハンドソープ贈呈、衛生指導





## 「世界ローターアクト週間」によせて

ローターアクト委員会 委員長

**中村 勇治** (福岡東南RC)

1993年、RI理事会はRAの創立25周年を記念して、3月13日を含む1週間を「世界ローターアクト週間」に指定しました。

各RCには、地元のRACとの共同プロジェクトや、親睦活動に参加するよう、呼びかけを行っています。「ローターアクト」は「ロータリー」(Rotary)と「行動」(Action)を結びつけたもので、時は移り変わってもこの名称の意義は変わらないと思います。ローターアクトのメンバーは、「我等はロータリー精神に則り、指導力を開発し、健全なる市民精神を育成するために修練を積もう。」のローターアクト活動指標に則り、日々活動をしています。

しかしながら、2019年の規定審議会におけるローターアクトの立ち位置の変更に伴い、第2700地区でもローターアクトの活動の見直しが議論されて参りました。

青少年プログラムから、ロータリーとの並列扱いとなり、今期から地区補助金制度の活用もされるよ

うに改定され、2クラブの申請が為されました。ローターアクト週間では、活動内容のSNSでの発信を充実させローターアクトの活動や存在意義等をPRしていければと考えています。

この週間を機に、提唱ロータリークラブの皆様には、ローターアクトの活動にただ参加するのではなく、共同のプロジェクトとしてとらえ、「ベストパートナー」となれることを期待しております。

そして、RAC未提唱のロータリークラブの皆様にとりましては、ローターアクトクラブがどのような活動を行っているか、知って頂くよい機会だと思えます。是非、近隣のローターアクトクラブの奉仕活動に参加してみてください。

ローターアクトたちは、ロータリー家族の最も活動的な構成員であると思えます。地区ロータリーの皆様方、より一層のローターアクトへの理解とご支援をお願いいたします。





## 合同クラブ懇談会の開催ならびに ローターアクトの諸課題について

地区ローターアクト委員会 副委員長  
**片山 亮輔** (福岡南RAC)

2024年12月7日、福岡市中央区の警固神社社務所ビルにおいて第2回会長幹事会及び地区内合同クラブ懇談会を開催しました。当日はローターアクトクラブの会長幹事に運営陣に加えて提唱ロータークラブの方々にもご出席を賜り闊達な議論を交わすことができました。お忙しいところご参加いただき、誠にありがとうございました。

懇談会冒頭では、森大樹 地区ローターアクト委員会委員長よりガバナー公式訪問など11月までに開催した地区行事および地区補助金を活用した奉仕事業の報告、ならびに12月以降開催予定の地区行事について案内しました。この中で案内した1月のローター財団補助金説明会には6クラブが参加しました。参加クラブには来期、有効に補助金を用いた奉仕活動を実施していただければ幸いです。

3月以降、当地区ローターアクトとしてはローター地区大会への参加や台湾訪問などの行事を予定しております。より多くの会員に参加してもらえるように取り組んで参ります。またマイローターについてもスムーズな引継ぎや登録率向上の周知やクラブコーポレートカードについての紹介も行いました。



会の冒頭では森委員長から今後の活動予定などを案内

各クラブからの概況報告では、会員数の減少に関する課題を持つクラブが多くありました。各クラブの主な課題や実績などを下記の表に記載しております。

合同クラブ懇談会で発表された各クラブの課題や展望など	
クラブ名	課題や現状、展望
小倉東	入会してから日の浅い会員が多く経験不足が課題。 委員会制も人数減少に伴い廃止。 4月に周年式典を開催予定。
若松 (欠席のため代読)	人数が少ない
福岡	会員数は現在23人で、今期の目標は30人。 例会に気軽に参加できるようにクラブの雰囲気を作っていく。 バザー例会などを実施予定。 6月に周年式典を開催予定。
八幡	会員の都合が合わず、通常例会が最近開催できていない。 一方で、地域イベントでのナポリタン販売に絡めたエンドポリオへの募金や学術発表イベントなどを実施。 Eクラブ会員制度も設けた。
福岡西	会員数は二桁に増えた一方で、出席率が低い。 財団の地区補助金を使って外部団体への寄付を実施。
福岡南	現状18人で今期中に20人を目指していく。 体験やグループワークを使って学びを得ていくことをコンセプトに運営。
福岡城西	参加頻度に差があり、てこ入れが必要。 社会奉仕活動と会員増強に力を入れていきたい。 3月に周年を開催予定。
久留米	例会開催について、担当制とグループ制を組み合わせた形で運営。 ボランティア募集サイトなども活用しており、閲覧数はあるものの加入までは至らず。
門司西	会員数減少が課題。
福岡東南	会員減少に伴い出席率の低下が課題。 ノウハウの継承もできておらず3か月ほど例会が開催出来ない。
福岡中央	期初6人スタートで、現在は11人。年齢制限を撤廃した。 期初である程度開催内容も固めている。
帝京大福岡	現状23人。 実績としては清掃活動や、阿蘇野焼きのボランティア、学園祭の出展など。

各クラブの課題について、他クラブやロータリーの方々からは下記のようなアイデアが上がりました。

課題についてのアイデア	
主な課題	アイデア
会員数減少	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個人会員を増やすために会費の減額を検討してみるかどうか。</li> <li>・少子化もあり従来規定の18～30歳では取りづらさもあると思う。年齢制限については柔軟に対応して対象者の幅を増やす検討を。</li> <li>・ロータリーに相談し、積極的に参加してくれそうな人材を紹介してもらう。</li> </ul>
例会の負担軽減	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他クラブとの合同例会を企画して負担を半分に分ける。</li> <li>・地区委員会、ロータリーへの卓話依頼などを依頼してみる。</li> </ul>
会員拡大	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Eクラブ会員制度の導入でクラブや地元縁のある人の入会を促す。</li> <li>・ロータリーは3クラブまでアクトを提唱できるので、会員数が少ないクラブを合同で提唱するのも一手。自走できるようになったら、そのときに提唱を離れたらよい。</li> <li>・ボランティアイベントの開催に合わせて募集サイトなどを活用してみる。</li> </ul>

このうち例会の負担軽減についての項目で上がった他クラブとの合同例会については、2月より福岡南RACの例会に福岡東南RACが期間を設けて参加することが決まりました。クラブ活動を継続していくうえである程度の会員は確保していかなければ、活動そのものが成り立たなくなってしまう。

私個人としても、過去の経験から会員増強はいち早く解決すべき課題であると強く感じています。また、各クラブ間で人数の偏りがあることで、クラブ活動の質にも差が出てきています。このページをご覧いただいているロータリーの方で、アクトにも手を差し伸べてくださる方がいらっしゃいましたらご連絡をいただければ幸いです。「アクトがどのような活動をしているのか分からない」という方も多くいらっしゃると思いま

す。様子見でも構いませんので、ぜひ一度アクトの例会に遊びにお越しください。

一方、アクトの運営について奉仕を軸とした前向きな運営が期待されていると感じます。ロータリーの方々に「活気がない」「ロータリーの活動理念に結びついていないか分からない」と評価されてしまったのは元も子ありません。会員が自主的に自分の知らなかった世界に触れ、困っている人や社会問題について理解を深め行動を起こせるような運営を各クラブが推進できるよう支援して参ります。その中でアクトの会員には「(短絡的な意味ではない)楽しさ」「学び」「交流」を各自が提供できるような雰囲気を醸成していただければ幸いですと考えております。

私自身、来期1年間、地区ローターアクト委員会委員長を務めさせていただくにあたり各クラブの課題に直に触れる良い機会をいただきました。この機会を無駄にせず、アクトが前向きな形で変化を続けられるよう今後も精進して参ります。

今後とも、当地区ローターアクトを何卒よろしくお願ひ申し上げます。



各クラブの課題についてアイデアが上がる



集合写真

## 第2700地区

# ロータリー財団補助金セミナー報告

日時：2025年1月25日（土） 場所：福岡朝日ビル会議室 地下1階

主催：第2700地区ロータリー財団委員会

ロータリー財団委員会 委員長

**中村 光**（宗像RC）

2025年1月25日、福岡朝日ビルにおいて、第2700地区ロータリー財団補助金セミナーを開催いたしました。本セミナーには、地区内から多くのロータリアンの皆さまにご参加いただき、ロータリー財団補助金の適切な活用と運営に関する理解を深めていただく貴重な機会となりました。野崎千尋ガバナー、貫正義地区ロータリー財団カウンセラー 安増惇夫パストガバナー（ポールハリスソサエティアンバサダー）、第3地域ロータリー財団地域コーディネーター補佐であり第2720地区パストガバナーの堀川貴史様にご来賓いただきました。

### セミナーの内容

本セミナーでは初めに、地区ロータリー財団委員会委員長 中村より、2024-2025年度の地区ロータリー財団活動の中間報告が行われました。報告では、地区補助金の活用事例、補助金利用の傾向、申請時の注意点について具体的な説明をさせていただき、参加者の皆さまに補助金制度の理解を深めていただきました。また、2023-2024年度のロータリー財団寄付優秀クラブの表彰を実施し、財団への貢献が顕著なクラブを以下の通り表彰、バナーを贈呈いたしました。

### 2023-2024年度ロータリー財団寄付優秀クラブ表彰

#### 1. 年次基金 一人当たり寄付上位3クラブ

[1位] 久留米中央RC (\$221.72)、[2位] 甘木RC (\$204.51)、[3位] 小郡RC (\$203.13)

#### 2. 「Every Rotarian Every Year」クラブ（年次基金寄付にクラブ全員が25ドル以上を寄付し、クラブの平均寄付額が100ドル以上のクラブ）

[表彰クラブ] 小郡RC、豊前西RC、門司RC、宗像RC、大牟田南RC、八幡西RC、八幡中央RC

#### 3. 「100%ロータリー財団寄付」クラブ（ロータリー財団寄付にクラブ全員が25ドル以上を寄付し、クラブの平均寄付額が100ドル以上のクラブ）

[表彰クラブ] 小郡RC、豊前西RC、博多RC、門司

RC、宗像RC、大牟田北RC、大牟田南RC、八幡西RC、八幡中央RC

#### 4. 「End Polio Now」感謝状授与クラブ（ポリオプラスに1,500ドル以上寄付したクラブ）

[表彰クラブ] 太宰府RC、福岡城東RC、福岡西RC、博多RC、飯塚RC、糸島RC、小倉東RC、宗像RC、直方RC、直方中央RC、小郡RC、大川RC、大牟田北RC、八幡西RC、行橋みやこRC

#### 5. 「100%ポール・ハリス・フェロー・クラブ」(クラブ全員が1,000ドル以上の寄付を達成したクラブ)

[表彰クラブ] 八幡RC、大牟田北RC、宗像RC

### 補助金制度と登録制度の説明

村上哲二地区ロータリー財団副委員長より、DDF(地区活動資金)の概要や利用方法、申請手続きについて詳しくご説明させていただきました。続いて、森永幸次郎副委員長がロータリーカードの活用方法やポリオプラスソサエティ(PPS)の登録について説明、安増惇夫PHSアンバサダーがポールハリスソサエティ(PPH)登録について案内いたしました。質疑応答では、参加者の皆さまから質問をいただき、補助金制度の具体的な手続きや適用範囲、登録制度に関する疑問にお答えしました。参加者の皆さまにとって、制度の詳細を確認し、今後の活動に役立てるための有益な機会となりました。

最後に、第3地域ロータリー財団地域コーディネーター補佐である堀川貴史氏より講評をいただき、本セミナーの内容が補助金活用の理解促進に大いに貢献するものであったことが強調されました。また寄付をしたくなるお話など興味深いお話をいただきました。

本セミナーを通じて得た知識を、今後のクラブ活動や補助金申請に活かし、より効果的な財団活動の推進につなげていただければ幸いです。引き続き、ロータリー財団の活動にご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。



# ポールハリスソサエティ (PHS) の集い 開催のご案内



2025年

**5月31日 (土) 18:30~20:30**

**会場 / 宮前迎賓館 灯明殿**

福岡市博多区上川端1丁目35 (櫛田神社 横)

**出席対象者 / ポールハリスソサエティ (PHS) 会員**

※PHS証 (徽章) を着用してご参加ください。

昨年に引き続き「ポール・ハリス・ソサエティ (PHS)」会員の皆様へロータリー財団へのご支援に感謝の意を申し上げ、懇親会、情報交換会並びに会員同志の親睦を目的に「ポール・ハリス・ソサエティ (PHS) の集い」を開催いたします。

多くの皆様のご参加をお待ちしておりますのでよろしくお願い申し上げます。

国際ロータリー第2700地区ロータリー財団委員会

**参加費 / お一人 15,000円**

(懇親会参加費の一部はポリオプラスへ寄付させていただきます。)

**振込・申込締切日 / 2025年4月30日 (水)**

※所属クラブを通じてお申し込みをお願いします。



## ポール・ハリス・ソサエティ (PHS) とは

ポール・ハリス・ソサエティ (PHS) は、年次基金／ポリオプラス／ロータリー災害救援基金／承認された財団補助金へ一括もしくは合計で毎年1,000ドル以上をご支援くださる個人の認証です。ご寄付は補助金事業はじめ多くの人道支援プロジェクト等に使われます。

## ポール・ハリス・ソサエティ (PHS) 入会方法

My ROTARYにログインし、画面上部タブの「My ROTARY」→「寄付者の認証」→「ポール・ハリス・ソサエティ・メンバー」の文末にある「詳細はこちらから」をクリックします。ページ下部にある「PHS入会フォーム」をクリックしますと、下記のフォームが表示されます。

※こちらの下記URL ([https](https://rotary.qualtrics.com/jfe/form/SV_eCYMZ3u8qeCZALb)) クリック からでも入力フォームに入れます。

### PHS登録 入力フォーム

こちらをクリック⇒[https://rotary.qualtrics.com/jfe/form/SV\\_eCYMZ3u8qeCZALb](https://rotary.qualtrics.com/jfe/form/SV_eCYMZ3u8qeCZALb)



会員情報(地区番号・クラブ名・会員 ID)を入力いただきますと、お手続きをスムーズに進めることができます。

お名前は姓名を分けてローマ字でご入力お願いいたします。  
E メールアドレスをご記載いただきますと、おって確認のメールが送られます。  
(お名前・Eメールの箇所が空欄ですとお手続きができませんのでご注意ください。)

全ての情報が入力されていることが確認できたら、「SUBMIT」を押してデータを送信します。



## 地区大会参加のお願い

地区大会実行委員会 委員長

**小野 泰壽** (小郡RC)

地区大会は、会員全員が一堂に会し親睦を深め意見交換を行いクラブの未来を共に考える貴重な機会です。野崎千尋ガバナーは、2024-25年度地区大会で「変化に強く、未来をひらく」をテーマに掲げられました。

未来を切り開くためのヒントとなる講演や、多くの実践例の共有そして地区内外の仲間たちと絆を深めるプログラムを準備し、ロータリー活動の新たなステージへと踏み出す大切な場となるようこの機会に地区大会にご参加いただきともに学び語り合い未来をひらく力を築いていきましょう。

### 地区大会前日：4月11日(金)

#### 小郡カンツリー倶楽部にて

コ・ホストクラブ鳥栖ロータリークラブ様のお世話により、親睦ゴルフ大会を開催いたします。

### 地区大会1日目：4月12日(土)

#### ホテル日航福岡にて

大会委員会・ローターアクトプログラム・飯田光孝RI会長代理講演会の後、RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会を開催し、歓談・アトラクションでも親睦と友情を深めたいと思います。

### 地区大会2日目：4月13日(日)

#### 福岡国際会議場にて

飯田光孝RI会長代理のRI現況報告・各種表彰・昼食の後、シティーウインズ久留米市民吹奏楽団・久留米児童合唱団の記念演奏。

「米山記念奨学生ホームカミング講演」では、九州大学大学院歯学研究院准教授博士(歯学)武洲氏の貴重な体験談が聞けると思います。

「記念講演」では、日本文学者・早稲田大学国際文学館(村上春樹ライブラリー)顧問・国文学研究資料館前館長でTV等のコメンテーター、SNSでもご活躍のロバート キャンベル氏の興味深くすばらしいお話が聞けると思います。

地区大会恒例の参加60クラブの紹介は閉会行事の最後に行います。

ホストクラブ小郡ロータリークラブ・小郡七タロータリー衛星クラブが「ロータリーのマジック」を使って地区大会という「ギフト」をお届け致します。地区大会の会場でお受け取りください。お会いできるのが楽しみです。



# The Magic of Rotary

Rotary International District 2700

国際ロータリー第2700地区 2024-25年度

## 地区大会

2025年4月12日(土)・13日(日)

親睦ゴルフ大会《大会前日》4月11日(金)

会場／1日目: ホテル日航福岡 2日目: 福岡国際会議場

### 変化につよく、未来をひらく



本年度の地区大会の開催にあたり、心より皆さまを歓迎いたします。  
今回の地区大会では、「変化につよく、未来をひらく」をテーマに掲げ、未来を切り開くためのヒントとなる講演や、多くの実践例の共有、そして地区内外の仲間たちと絆を深める交流のプログラムを準備しております。この地区大会は、ロータリー活動の新たなステージへと踏み出す大切な場です。どうぞこの機会にご参加いただき、ともに学び、語り合い、未来をひらく力を築いていきましょう。  
第2700地区一同、皆さまにお会いできるのを楽しみにしております。ぜひお問い合わせのうえ、お越しく下さい。

2024-25年度ガバナー 野崎 千尋 (小郡RC)



ホストクラブ/小郡ロータリークラブ コ・ホストクラブ/鳥栖ロータリークラブ

# 地区大会

The Magic of Rotary Rotary International District 2700

## PROGRAM

**4月12日(土)**

1日目

会場/ホテル日航福岡

福岡市博多区博多駅前 2-18-25 TEL 092-482-1111

- 15:00 登録受付
- 15:30 開会点鐘/大会委員会
- 16:10 ローターアクトプログラム
- 17:10 RI会長代理講演会  
バンコクスリウォンRC設立会員  
RI第3350地区バスターガバナー  
サバトゥムRC会員  
米国公認会計士 **飯田 光孝**氏
- 17:45 閉会点鐘
- 18:00 RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会

**親睦ゴルフ大会**

大会前日



**4月11日(金)**

会場/小郡カントリー倶楽部

〒838-0106 福岡県小郡市三沢 1788 TEL 0942-75-4181

- 時間/8:00スタート プレーフィ
- 参加費/5,000円 15,000円(キャディ付)  
12,000円(セルフプレー)

申込締切/2月28日迄 定員/66組(264名)

**4月13日(日)**

2日目

会場/福岡国際会議場

福岡市博多区石城町 2-1 TEL 092-262-4111

- 9:00 登録受付
- 10:00 開会点鐘/本会議
- 12:30 記念演奏・公演  
シティーウィンズ久留米市民吹奏楽団  
久留米児童合唱団
- 13:10 米山記念奨学生ホームカミング講演  
九州大学 大学院歯学研究院准教授  
博士(歯学) **武洲**氏
- 14:20 記念講演  
日本文学者・早稲田大学国際文学館  
(村上春樹ライブラリー)顧問  
国文学研究資料館前館長  
**ロバート キャンベル**氏
- 17:00 閉会点鐘

**Robert Campbell**

記念講演

ロバート キャンベル

日本文学研究者  
早稲田大学特命教授  
早稲田大学国際文学館  
(村上春樹ライブラリー)顧問  
2025年日本国際博覧会協会 理事  
東京大学名誉教授

●PROFILE

ニューヨーク市出身。  
専門は江戸・明治時代の文学、特に  
江戸中期から明治の漢文学、芸術、  
思想などに関する研究を行う。

●主な出演番組

『Face to Face』(NHK国際放送) MC  
『虹クロ』(NHK) メンター  
『ラジオ深夜便』(NHKラジオ) 他

●主な編著

『戦争語彙集』(岩波書店)  
『よむうつわ 上・下』(淡交社)  
『英語で楽しむ福音館の絵本Ⅱ』(福音館書店)  
『日本古典と感染症』(角川ソフィア文庫)  
『井上陽水英訳詞集』(講談社)  
『東京百年物語』(岩波文庫) 他



地区大会事務局

小郡ロータリークラブ

〒838-0144 福岡県小郡市祇園2丁目4-7 立石ビル1階

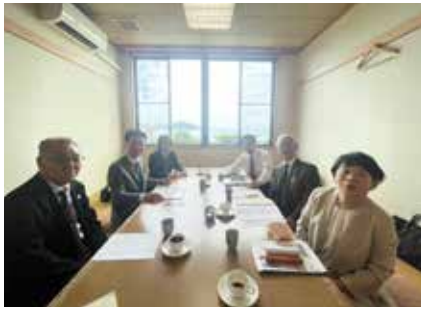
TEL.0942-65-8588 FAX.0942-73-3051 Email:nosaki-gr@2700rid.com

## ガバナー公式訪問のご報告

## 第4グループ 対馬ロータリークラブ

10月23日(水)

## 仲間を増やし島外の交流に力を入れる



国分会長・白石幹事・松原理事との懇談会



ガバナー挨拶、会場風景



対馬 RC 公式訪問集合写真



飛行機での公式訪問

10月23日水曜日、対馬ロータリークラブの公式訪問に随行いたしました。(会長 国分豊 氏、幹事 白石ひとみ 氏 会員数：21名〈内女性4名〉対馬ちんぐロータリー衛星クラブ 会員数：12名)

1981年4月に創立され、今年度44年目を迎えられます。クラブの特徴は、国境の島、対馬で唯一のクラブです。令和5年3月に対馬ちんぐロータリー衛星クラブが出来、若い力も増え、新しい活動を模索し挑戦中です。

国分豊会長から、今年度のステファニー A. アーチック会長のテーマ「ロータリーのマジック」を形にするために「仲間を増やし島外の交流に力を入れる」とクラブ運営方針を表明されています。

例会前の懇談会で特に松原氏のお考えは非常に感銘を受けました。汗を流し知恵を出し合い、地域と密

着した地域貢献活動を根幹におき、離島という状況も踏まえながらロータリーの理念を地域に根付かせようと努力されていることが伝わりました。

特徴的な奉仕活動として、対馬高校の体育祭前の草刈りや青少年奉仕委員長の鈴木氏の魅力あるアイデアでユネスコの記憶遺産である朝鮮通信使の理解を深める活動など勉強になりました。

ただ、離島である対馬ロータリークラブに対しての理解や支援は今後必要になってくると思います。

この訪問を機により多くのクラブ課題を一緒に考え、解決していく未来のロータリークラブを垣間見た訪問であったと思います。空港から夜の懇親会までお世話になり、その温かさに感謝いたします。ありがとうございました。

(地区副幹事/見野 祐一)

## ガバナー公式訪問のご報告

## 第2グループ 門司ロータリークラブ

10月31日(木)

## 楽しく、ためになることをしよう



香月会長、大江幹事との懇談会



香月会長挨拶



バナー交換



門司RC公式訪問集合写真

10月31日木曜日、門司ロータリークラブの公式訪問に随行いたしました。(会長 香月きょう子 氏、幹事 大江 正則 氏 会員数:33名<内女性2名>)

1934年9月に創立され、今年度90周年を迎えられ非常に歴史のあるクラブです。昭和13年には第70地区日本全体のガバナーに松本健次郎氏が選出されています。初代会長は、出光佐三氏です。昭和35年1960年より門司RC奨学生を開始され、開始以来給付生徒169名。現在給付生徒6名で64年間継続されている事にも歴史を感じました。クラブの特徴として、クラブの歴史を尊重しつつ、その伝統を基盤として新しい事業にチャレンジし、クラブの活性化に取り組まれています。

香月きょう子会長よりロータリーの「職業を通じて社会に奉仕せよ」という精神が根幹を成すものであり、

様々な奉仕活動はそこから派生したものと考え、原点を忘れず、身の丈に合った活動をすべく、会長方針を「楽しく、ためになることをしよう」と表明されています。楽しくなければ継続はできません。会員の自主性を尊重し、そのうえで協働していきたいとの思いが込められています。

また、豊かな自然奉仕プロジェクトをきっかけに「地芋プロジェクト」を始めています。この「地芋プロジェクト」とは、中学校3年生の皆さんと一緒に、休耕地を活用して芋の苗植えから栽培、収穫しその芋を使って、スイートポテトなどのお菓子や「地芋」という焼酎を作っています。

(地区副幹事/小野 泰壽)

## ガバナー公式訪問のご報告

第2グループ 門司西ロータリークラブ

10月31日(木)

## 未来を照らすロータリーマジック



石松会長・富浦幹事との懇談会



バナー交換



優勝した石松会長への贈呈式



ロータリー全国囲碁大会初級の部優勝



門司西 RC 公式訪問集合写真

10月31日木曜日、門司西ロータリークラブの公式訪問に随行いたしました。(会長 石松賢一氏、幹事 富浦勝美氏 会員数:39名(内女性0名))

1971年10月に創立され、今年度53年を迎えられます。2018年度には岡野正敏氏が親子二代での地区ガバナーに就任しておられます。クラブの特徴は、家族的な雰囲気の中で会員間の結束が強く、新会員が溶け込みやすいクラブづくりの伝統が受け継がれています。石松賢一会長からのクラブ運営方針として「未来を照らすロータリーマジック」と表明されています。

地域貢献と会員増員は車の両輪と位置付けて、ロータリークラブの活動を通じて地域社会により深く貢献し、同時に新たなメンバーを受け入れて、拡大していくなどの目標を上げています。みんなが心地よく過ごせる場となり一緒に成長し合える素晴らしいクラブにし

て行きたいとの、石松会長のお言葉でした。

また、青少年奉仕活動として、関門海峡花火大会において児童養護施設の子ども達と一緒にボランティア活動をおこなっています。また、毎月RC、RAC、IAC 3世代合同でJR門司駅前の清掃を行っており、最近では、社会奉仕委員会と共同で、地域の他の団体も含め、総勢100名を超える規模で清掃ウォーキング(門司～門司港)が定例化されています。

なお、石松会長は、10月26日に行われたロータリー全国囲碁大会初級の部で見事に優勝され、優勝の盾を、野崎ガバナーがプレゼンターとしての贈呈式があり、和やかな雰囲気の門司クラブとの合同の公式訪問でした。

(地区副幹事/小野 泰壽)

門司西RC Facebook

[https://www.facebook.com/mojiwestrc/?locale=ja\\_JP](https://www.facebook.com/mojiwestrc/?locale=ja_JP)

## ガバナー公式訪問のご報告

## 第3グループ 直方ロータリークラブ

11月7日(木)

## 進取・努力そして行動 ～手を取り合って継続と変化に取り組もう～



会長・幹事懇談会



和やかに歓談



パナー交換



直方RC公式訪問集合写真



例会風景

## YouTube

<https://www.youtube.com/@E7%9B%B4%E6%96%B9%E3%83%AD%E3%83%BC%E3%82%BF%E3%83%AA%E3%83%BC%E3%82%AF%E3%83%A9%E3%83%96>

11月7日木曜日、第3グループガバナー補佐金子正人氏が所属する直方ロータリークラブの公式訪問に随行いたしました。(会長 石田研 氏、幹事 安部義則 氏 会員数:38名(内女性4名))

1957年7月に創立し今年度68年を迎えられ、ロータリーについてベテラン会員から引き継がれている伝統を感じました。前年度から会員増強に成果が表れているようで、奉仕活動も全会員が積極的に参加し、クラブ内での炉辺会合等の交流や他事業への出席率も高いのがクラブの特徴です。

今年度の会長テーマを「進取・努力そして行動～手を取り合って継続と変化に取り組もう～」と表明されています。ロータリークラブの誕生と成長において、定義に基づく基本理念の強固な基礎と、この揺るがない基礎の上に我々の活動の場が有ります。更にこれを踏ま

えた上で変わらない事と変えていくべき事を認識して、手を取り合い継続と変化に取り組みたいとのメッセージです。

青少年奉仕として、直方市内11校の小学6年生を対象に俳句を投句してもらい、俳句集『百花繚乱』として製本して全員に配布する活動をされています。それから着目すべきは、米山記念奨学会への寄付は地区平均を超え、特別寄付者の割合は100%。さすが、地区米山記念奨学委員長の所属クラブです。

また、「クラブ年況」を毎年作成しクラブの歴史を詳細に記録される一方で、新しい取組としてYouTubeを活用し、会長の時間を毎週録画しUPされたり、ホームページも大変充実しているので、皆様も是非ご覧下さい。

(地区幹事/大橋 晋弘)

直方RCホームページ

<https://noogata-rc.com/>



## ガバナー公式訪問のご報告

## 第6グループ 小郡ロータリークラブ

11月11日(月)

## ロータリーを向上させよう



ガバナーメッセージ



小野会長より交換留学生の紹介



公式訪問を終えるガバナー



ガバナー公式訪問集合写真



花火大会にてポリオ撲滅募金活動



小郡市民まつりでのポリオ撲滅募金活動

11月11日月曜日、野崎千尋ガバナー所属の小郡ロータリークラブへ最後の公式訪問をしました。(会長 小野寿義氏、幹事 中村浩二氏 会員数：50名〈内女性2名〉小郡七タロータリー衛星クラブ 会員数：13名〈内女性0名〉)

1981年11月に創立し、今年度43年を迎えました。小郡市、大刀洗町の地域に根差した奉仕活動を行っています。鳥栖RCと太宰府RCとの3クラブ合同例会・親睦ゴルフ大会、小郡市議会と小郡ライオンズクラブとの合同イベント、小郡プロバスクラブとの新年会を行うなどのクラブ内外での親睦と交流を大切にしています。今年度の会長メッセージは「ロータリーを向上させよう」と表明され、進化の途中のクラブの指針を示されました。向上は「進歩」の意味があり、ロータリーが進歩すれば、変化につよく、未来をひらく力が備わると呼びかけられています。

小野会長のメッセージをひも解くと、設立40周年のおよそ3年前に野崎ガバナーノミニエジグネートを

推薦したときに遡ると思います。クラブとして初のガバナー輩出は、当時の5名のチャーターメンバーの熱望でした。その想いを受けて、ガバナー支援を今日まで4名の会長のもとでクラブが一丸となり継続しています。地区出向者は10名に増えて、2024年2月から9か月連続で例会出席率100%が続いています。2024年2月には衛星クラブを設立し、前年度は会員増強で地区第1位を獲得しました。

公式訪問にも多くの会員が随行したのをはじめ、クラブ会員全員が地区副幹事となり、直近会長経験者がリーダーを務める幹事団を編成しています。ガバナー輩出によりクラブが大きな躍進を遂げ、小郡RCは変化につよく、未来をひらこうとしているようです。ぜひ、みなさまのクラブからもガバナーを輩出し、ロータリーの未知なるつながりとひろがりを実感されてはいかがでしょうか。

(地区幹事／大橋 晋弘)

小郡RCホームページ

<https://ogori-rc.jp/index.html>

## 公式訪問 番外編

# 壱岐の旅

2024-2025年度 第2700地区 地区幹事

大橋 晋弘 (小郡RC)



ジェットホイル船ヴィーナスに乗って8:00に博多港を出港し、9:10に壱岐郷ノ浦港へ予定通り到着しました。壱岐クラブ坂口会長・山口幹事、壱岐中央クラブ西川会長・倉本幹事がお迎えに来てくださいました。公式訪問会場である一支国博物館まで送っていただくと、玄関口には横断幕を持った会員の方々がさらに歓迎くださいました。

10時からの会長・幹事懇談会に始まり、公式訪問例会、昼食休憩、各クラブ協議会を終えたのが16時でした。宿泊先の壱岐島荘で一休みした後、18時半から両クラブ会員の皆様との60

名ほどの懇親会。壱岐焼酎で乾杯、これぞロータリーの盛り上がりで親睦の輪がひろがりました。クラブ会員のお店に場所を移しての二次会、三次会まで多くの会員がご参加。

野崎ガバナーと田邊ガバナー補佐も両クラブの大歓迎に感謝の言葉を述べられながら、早朝から深夜まで大いにロータリーを楽しまれました。

翌日のフェリー乗り場には、またまた会長・幹事がお見送りにお越しくださり、おもてなしの心配りに感謝しながら島を離れました。



博多湾出発



お出迎え頂きました



帰りのヴィーナス



歓迎会

## 豊かな自然プロジェクト

# 糸島RC

プロジェクト名

## 糸島の自然を守り、子どもたちの環境意識を育む プロジェクト～海岸清掃と稚魚放流～

開催日／2024年11月5日(火) 場所／糸島市芥屋海岸・岐志漁港

会長  
**高倉 三千矢** (糸島RC)

糸島ロータリークラブは、糸島の自然を守り、子どもたちの環境意識を育むプロジェクトとして、令和6年11月5日(火)に「海岸清掃・稚魚放流事業」の活動を行いました。

午前の部では、地元の小学校3年生・4年生70名を対象に「海洋ごみ問題」や「なぜ稚魚を放流するのか」について小学校にて事前授業を行い、芥屋海岸(幣の浜)へ移動後、小学生児童、糸島市国際交流協会・地元行政区のメンバーと共に海岸清掃を行いました。

午後の部では、地元園児30名も加わり、総勢約140名にて稚魚放流(カサゴ約2000匹)を岐志漁港で行いました。子ども達から「大きくなったら戻ってきてね」「初めて生きた魚を触った」「海って大切やね」と様々な感想をもらいました。

学習と体験・行動を未来を担う子ども達と共に行うことで、環境意識を育み、自然を守ることの大切さを知ってもらうことができた事業になりました。



# 甘木RC

プロジェクト名

## 頓田の森平和花園 緑化維持管理事業

開催日／2024年11月14日（木） 開催場所／頓田の森平和花園

副会長  
**綾部 茂明**（甘木RC）

太平洋戦争下の昭和20年3月27日、当時東洋一と謳われた陸軍大刀洗飛行場（現キンビール福岡工場付近）は、70機を超える米軍のB29爆撃機空襲によって壊滅的な打撃を受けました。空襲による犠牲者は民間人にもおよび、飛行場から5キロほど離れた場所でも爆弾が投下され、旧立石国民学校から集団下校中の子供たちの近くに着弾し炸裂、31名の幼く尊い命が失われました。それから80年、その地は現在「頓田の森平和花園」として戦争の悲劇を後世に伝え、平和と命の尊さを考える大切な場所となっています。

11月14日、地元立石小学校の生徒60名と平和と環境保全を考える授業の一環として、この花園の清掃と花の苗の植え付けを行いました。地元朝倉青年会議所が継続して行なっているこの取り組みは小学校の授

業カリキュラムに平和学習と環境保全活動として組み入れられています。

平和と環境保全の学習を継続することにより、参加した生徒の皆さんや地域の方々、そしてその広報活動により頓田の森平和花園を知った人、より多くの人が事業の継続によって平和の大切さや自然環境への意識を高め、戦争の悲劇を風化させることなく、平和花園の維持管理につながっています。

甘木ロータリークラブでは、青少年育成や環境保全活動を通して地元を盛り上げ、ふるさと朝倉の魅力発信にも貢献している団体を支援し、未来の平和と地域の活性化につながるようこれからも取り組んでいきたいと考えています。



# 太宰府RC

プロジェクト名

## 「守ろう宝満山の自然」—カエルの絵の展示会—

開催日／2025年1月1日（水）～19日（日）  
開催場所／九州国立博物館1Fエントランス

社会奉仕委員会 委員長  
**森田 正嗣**（太宰府RC）

昨年5月、宝満山山中のギャラリーにおいて宝満山ヒキガエルを対象にした絵の入選作品33点を展示いたしましたところ、大変な好評をいただきました。展覧終了後、ギャラリーまで行けなかった方や地域の皆様から、応募作品全176点をぜひ見てみたいとのご要望が寄せられ、検討しておりましたところ、九州国立博物館のきゅーはくへび新春ツアー「カエルの逆襲」の関連イベントという形で太宰府ロータリークラブ及び九州国立博物館の共催事業として実現することになりました。

原画展示の作業・撤去に当たりましては、15名の地元の筑陽学園高等学校及び福岡県立太宰府高校の皆さんとロータリアン、九州国立博物館の職員のご協力をいただきました。

新年1月1日から19日までの開催でしたが、多くの来館者が見えました。また、14日にNHKラジオ第1の番組「山カフェ」で太宰府ロータリークラブの共催事業としてご案内もされ、ヒキガエルと宝満山についての認知度も上がったのではないかと感じております。





## 米山記念奨学生面接審査会実施報告

米山記念奨学委員会 委員長

**吉田 廣幸** (直方RC)

令和7年1月11日(土) TKP博多駅筑紫口ビジネスセンターにて、2025年度米山記念奨学生面接審査会を実施致しました。地区委員は8時30分集合し打合せを行い、面接審査は9時から17時まで行いました。

濱野ガバナー期の当地区奨学生枠は27名(前々年度の寄付金順位により採用枠が奨学会本部から指定されます。)とされていまして、その内10名が継続奨学生となっていますので、今回は17名を採用することになり、昨年末に行った書類審査の採点と今回の面接審査の採点で決定されます。

地区委員16名中12名が面接審査担当になり、応募してきた40名の留学生にそれぞれ10分間幾つかの質問を行い採点します。採点の項目が4項目(留学目的・交流熱意ロータリー理解・人間性人柄・コミュニケーション能力)ありますので、各5点満点で採点し、合計20点満点となります。

面接審査に入る前には筆記試験もあり、当日待合室にて日本語で書かれた質問に対し日本語で回答する試験です。日本語のライティング・ヒアリング・コンバーセーションがバランスよく出来ない難しい試験になります。奨学金を得ることは、本当に大変な事です。

面接審査では、なぜ留学先に日本を選んだのか? 将来自分が取り組んでいる研究がどのように世の中に役立つか? ロータリーの例会に必ず月一回は参加出来るか?等の質問に一生懸命日本語で答えてくれました。

参加された方々の国別は、フランス・中国・韓国・ドイツ・シンガポール・コスタリカ・インドネシア・モンゴル・台湾・ベトナム・タイです。

大学別は、九州大学・九州工業大学・産業医科大学・西南学院大学・早稲田大学(福岡校)・筑紫女学



園大学・中村学園大学・福岡工業大学・福岡女学院大学・福岡女子大学・福岡大学・北九州市立大学です。この面接結果次第では人生が大きく変わる審査会ですので、みなさんかなり緊張した様子で真剣に臨んでいました。

採用結果は1月中に決定し、次は各クラブへ世話クラブとして受け入れて頂くためのお願いの手続きに入ります。米山記念奨学事業の最も重要な世話クラブ及びカウンセラーの決定です。それが決まれば、採用奨学生の各クラブへの振り分けになります。さて、どのような出会いが待っていますでしょうか。

採用された一人一人が、各クラブに迎え入れられ、カウンセラーや多くのロータリアンとの交流、ロータリー行事にも積極的に参加することで、奉仕の精神を理解した真の親日家に育って欲しいと願っています。

各ロータリアンの皆様の米山記念奨学事業への今後益々のご理解とご協力を心からお願い申し上げます。面接審査会のご報告と致します。

祝

## 国際ロータリー第2700地区米山学友 日本の医師国家試験合格！

米山記念奨学委員会 委員長 **吉田 廣幸** (直方RC)

今回は、当地区米山学友会所属の崔麗莉（サイ・リリ）さん（中国）が、第118回、日本の医師国家試験に見事合格し、今後日本で医師として活躍していく件についてご紹介します。崔麗莉さんは、

- 2006年 中国華北理工大学医学部卒業
- 2007年 中国の医師免許取得、2年間地元の病院で勤務
- 2008年 ご主人の仕事の関係で中国河北省から来日
- 2010年 九州大学医学部研究生として入学
- 2011年 九州大学大学院へ、子供を出産
- 2013年～2015年 2700地区米山記念奨学生に採用された。世話クラブは福岡平成RCで、カウンセラーは林和恵さん（天神林眼科クリニック）
- 2016年 九州大学大学院成長発達医学分野博士号を取得。以後7年間九州大学生体防御医学研究所に勤務
- 2024年 日本の第118回医師国家試験に合格（合格基準を大幅に上回る成績：本人談）

彼女の経歴を年代順に記載しましたが、頭脳明晰はもちろんですが、40歳代になっても如何に精神力が強いかが伺われます。今後は、日本の病院で2年間研修医として勤務し、その後は日本の病院で医師として勤務されます。2015年には日本での永住権も取得しているとの事ですので、日本にずっと住み続けるようです。

日本という外国でなおかつ家庭があり子育てしながら、このような人生を歩んでおられることは我々米山記念奨学事業に携わる者としても、さらには多くのロータリアンにとっても大変誇らしいことです。日本生まれの娘さんは既に12歳になり、ご主人はIT企業に勤務した後、現在は独立して従業員を数名雇う経営者になっています。彼女は、米山記念奨学生になったことがきっかけで、日本で医師になることを決断したそうです。彼女は言います。「ロータリーの職業奉仕・国際奉仕の精神は、私にとって一番感動した所です。私は元々中国の医者ですが、日本でも多くの患者さんを



2024.12.07  
博多駅近くの  
レストランにて

助けたいため日本の医師免許を取りました。医療現場で働きながら、専門的な技術やスキルを身に付けて、社会奉仕及び国際奉仕に貢献したい。」と語っています。今後は日本の患者さんや外国の患者さんを対象にした病院で働くことが希望のようです。日本の医師国家試験へのチャレンジは本当に大変だったとのこと、東京の予備校で10ヶ月間ネット授業を受講したようで、彼女の努力は他の米山学友達にも大きな刺激となっています。

本件は、米山奨学事業のほんの一例ではありますが、彼女のような米山奨学生がたくさんいることを私たちロータリアンがもっと知っておくことが大切なことだと思いご紹介致しました。日本や世界で活躍する米山学友たちが、これからもロータリーの奉仕の精神を大切にして、世界の平和に少しでも寄与することを願う次第です。

70年以上取り組まれている米山記念奨学事業が、今後さらに成長し続けて行くことに私共地区委員会も真剣に取り組んで行かなければいけないと再認識致しました。

崔麗莉さん本当におめでとうございます！また、世話クラブの福岡平成ロータリークラブ様及びカウンセラーの林和恵様にも感謝いたします！



## 交換留学生を受け入れるに際し

国際青少年交換委員会 委員長

**田中 勝昭** (大川RC)

日頃より我々、国際青少年交換委員会の活動に御協力、御支援をいただきましてありがとうございます。本年度は8名の交換留学生を受け入れております。8月に入国し、まず基本的な日本での生活について、また国際ロータリーの守らなければならないことなどを、8月に一泊二日の導入オリエンテーションで行いました。その後、受入学生に対しては、毎月、日本語学習や日本の歴史などを中心に、担当の先生に指導していただいております。

そして派遣予定学生に対しては、9月に選考試験を行いました。本年度は派遣予定学生として7名の高校生が合格となり、その後オリエンテーションを行っております。相手国に送るアプリケーションフォームの作成、そして英語学習を中心に行っております。このオリエンテーションを支えてくれているのがROTEX(留学経験者)になります。彼らの無償のサポートがあり、受入学生の悩み、そして派遣予定学生に対して経験を話すことによって不安を少なくし、交換留学生の安心につながっております。

今後も我々委員会メンバーそして、ROTEXでサポートしていきたいと思っております。宜しくお願い致します。





# ロータリー文庫 文庫通信390号

国際ロータリー 第2700地区  
ガバナー **野崎 千尋** (小郡RC)

文庫通信 (390号) が発行されました。ロータリー文庫は、ロータリーに関する様々な資料や文献を閲覧できる資料室です。近年は電子化をすすめており、検索機能なども充実してきました。ぜひロータリー活動にお役立てください。

なお、各資料の閲覧はロータリアンに限定されるため、アクセスするにはユーザー名とパスワードが必要となります。不明な場合には、所属クラブ事務局へお問い合わせください。

文庫通信 390号 : <https://www.rotary-bunko.gr.jp/php/catalog.php?catGenre=7390&glD=509>

HP トップページ : <https://www.rotary-bunko.gr.jp/index.html>



Rotary Clubs of Japan Japan Rotary Clubs Library お問い合わせ

ホーム 書籍検索 利用案内 よくある質問 文庫について

HOME Search Information FAQ About us

文庫通信 390号  
ロータリー文庫

文庫通信 390号 : 歴史と前回の規定審議会 (2022年) の振り返り

ロータリーの歴史年表 (2024年10月30日改訂版) 諏訪昭登/2024/15P

特集 規定審議会その歴史 友: 2022・6月/6P

規定審議会レポート 滝澤功治/友: 2022・6月/4P

ロータリーのルール 監修: 規定審議会代表議員世話人代表 滝澤功治、曾我隆一/友: 2022・4月/4P

組織規程を理解し変化に対応する 小船井修一/D.2500 地区大会報告書/2022/8P

2022年度規定審議会報告 (D.2790 議事録抜粋・資料) 得居仁/D.2790/2022/94P

今年の規定審議会から見えてきた国際ロータリーの方向性 滝澤功治/D.2690 地区大会報告書/2022/3P

2022 COL 立法の海に沈む 塚原房樹/2022/2P/

議事録・翻訳作業を通して見た国際ロータリーの実情 沼田廣/D.2830 地区協議会報告書/2021/3P

PDFの閲覧には「ユーザー名」「パスワード」が必要です。ご不明の場合は、各事務所またはロータリー文庫にお問い合わせください。

〒105-0013 東京都港区浜松町2丁目7番16号 第3小森谷ビル別館6階  
TEL:03(3433)6456、FAX:03(3459)7506

目次



声 12月号の感想 ..... 21 44	ロータリーあるある相談室 ..... 20 45	私の一冊 ..... 19 46 台湾流通革命 湯通の父・徐重仁に学ぶビジネスのヒント 平塚 馬上 晋	鍼灸 ..... 橋本 徹 19 46	卓話の泉 ..... 卓 19 46	◆うちの子 ..... 小野 謙 19 46 落語で学ぶロータリー 横浜あさみ ガハナーも一緒に俳句でクラブ活性 富津中央 神子 恒 「超私の奉仕」で見た子どもたちの輝く目 指宿 大重勝弘 記念イベントを支えたアンソニーさん さいたま新都心 鈴木秀一 わがクラブの「奉仕の理想」 高鍋 岡島達雄	友愛の広場 ..... 16 49	ロータリー 俳壇 ◆長谷川 權 選 ..... 14 51 ロータリー 歌壇 ◆馬場あき子 選 ..... 14 51 ロータリー 柳壇 ◆三遊亭白鳥 選 ..... 14 51	瀬戸内海と中国編 ..... 久保田英男 13 52	この人訪ねて ..... 9 56 平野幸司さん 岡山西RC(第2690地区) 記事・村井重俊 撮影・佐藤 敬	SPEECH ..... 4 61 財産と命を守る防犯マニュアル 犯罪コメンテーター・犯罪評論家・元警察官 佐々木成三
--------------------------	-----------------------------	---	------------------------	-----------------------	---	----------------------	--	-------------------------------	--	--

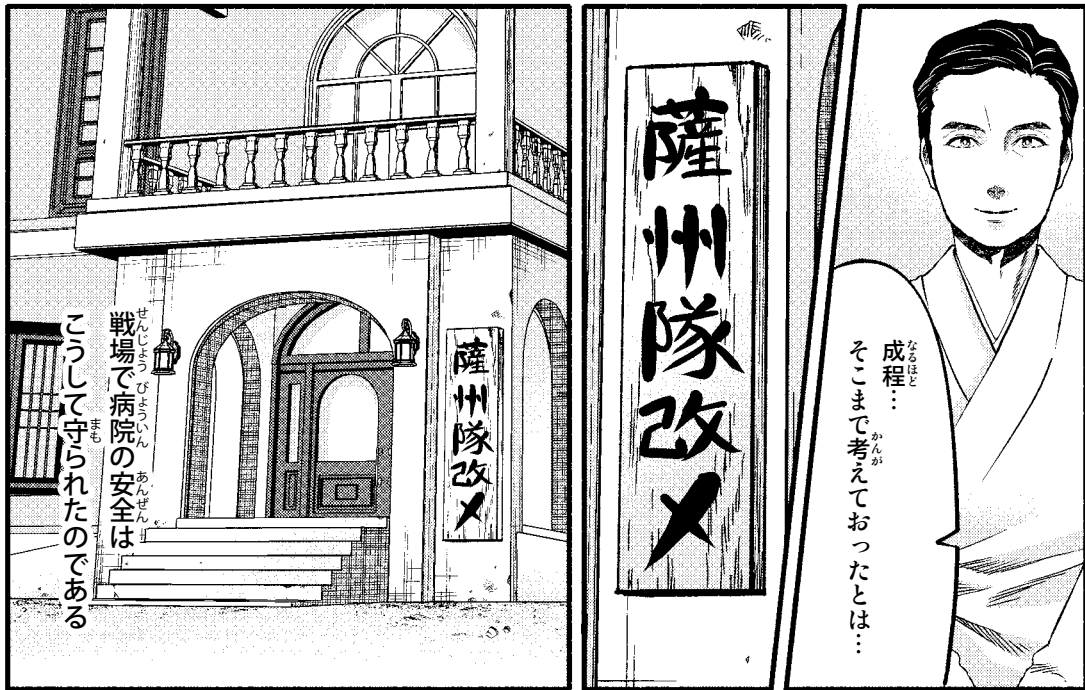
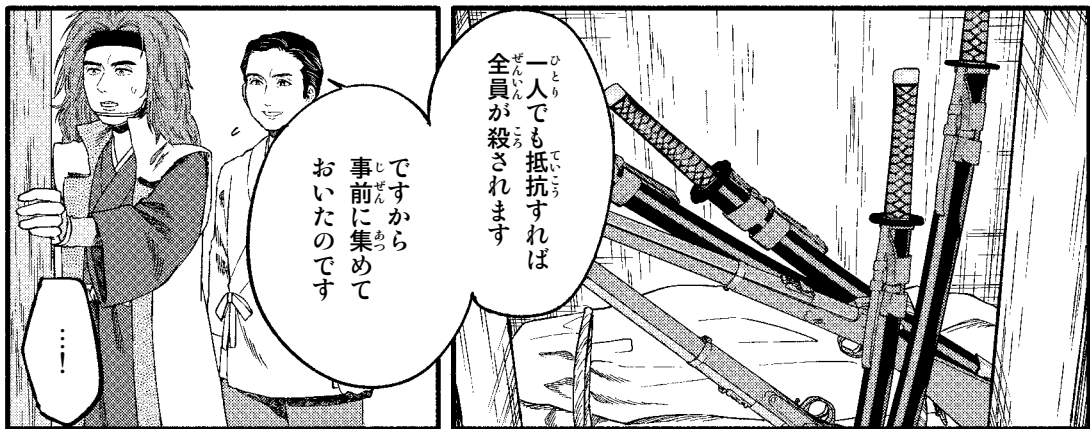
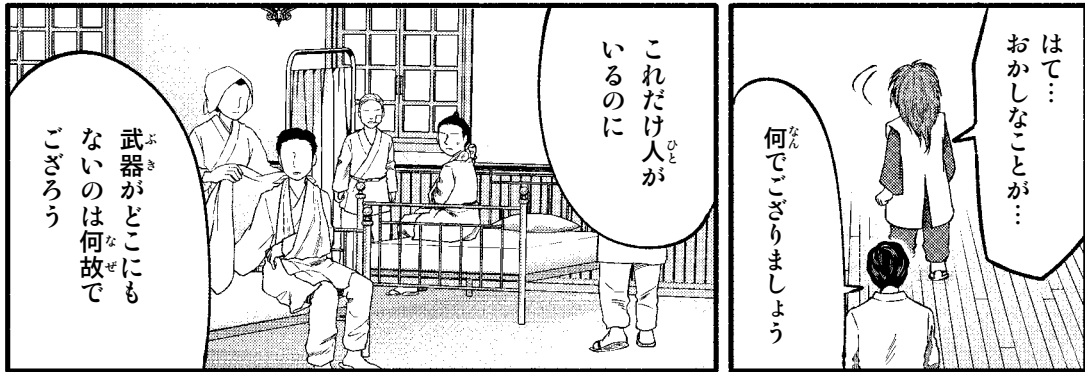
11月-1月 RAC会員数増減・累計出席率・My Rotary登録状況

グループ	クラブ名	1月例会数	1月出席率	期首		11月-1月累計				期首からの累計			My Rotary登録率 (1/31現在)	24年7月1日 目標会員数
				会員数	(内女性)	入会	退会	末日会員数	(内女性)	入会	退会	増減		
北九州地域	小倉東RAC	2	42%	5	2	0	0	7	2	2	0	2	14.2%	10
	若松RAC	1	25%	3	1	1	0	4	2	1	0	0	75%	4
	八幡RAC	2	35%	15	3	0	0	14	3	0	1	-1	100%	15
	門司西RAC	2	100%	2	1	0	0	2	1	0	0	0	100%	3
	計(4RAC)	7	51%	25	7	1	0	27	8	3	1	1	92%	32
久留米福岡地域	福岡RAC	2	56%	23	8	1	0	23	7	1	1	0	100%	30
	福岡西RAC	0	0%	8	1	2	0	10	2	0	0	0	80%	15
	福岡南RAC	2	47%	15	7	2	0	18	8	3	0	3	17.0%	20
	福岡城西RAC	2	33%	8	2	1	0	9	3	1	0	1	50%	10
	久留米RAC	2	63%	10	3	0	1	9	3	3	1	2	100%	15
	福岡東南RAC	1	62%	6	4	0	0	8	5	2	0	2	62%	10
	福岡中央RAC	2	61%	10	4	1	2	9	3	4	2	2	100%	15
	計(7RAC)	11	47%	80	29	7	3	86	31	14	4	10	73%	115
RAC総計		クラブ数	当月		2024年7月からの累計				My Rotary登録率			24年7月1日		
		12	累計出席率	期首会員数	(内女性)	入会	退会	末日会員数	(内女性)	入会	退会	増減	(1/31現在)	目標会員数
			49%	105	36	8	3	113	39	17	5	11	82%	147



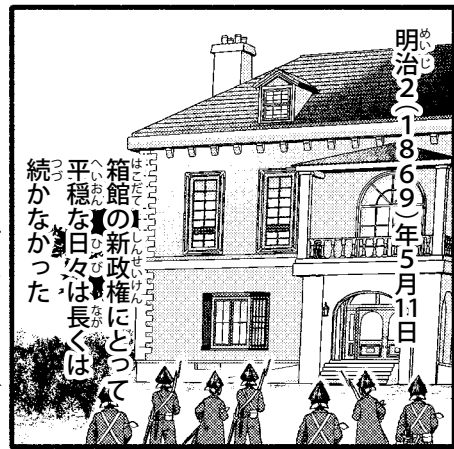
\*右ページから左にご覧ください

②



次号につづく

①



寄付認証者紹介 (1月分)			
ポール・ハリス・ソサエティ (PHS) 会員			
柴戸 隆成 君	福岡RC		
松本 浩 君	小郡RC		
麻生 誠 君	福岡RC		2024年2月5日現在129名
ポール・ハリス・フェロー			
濱野 良彦 君	福岡東南RC	Multiple	
藤井 太一 君	博多RC		
大江 俊良 君	豊前RC	Multiple	
川添 廣志 君	太宰府RC	Multiple	
前田 健吾 君	太宰府RC	Multiple	
坂本 芳文 君	福岡城南RC	Multiple	
篠原 隆好 君	福岡城南RC	Multiple	
野々口 稔 君	福岡城南RC	Multiple	
向江 健治 君	福岡城南RC	Multiple	
森永 幸次郎 君	福岡城南RC	Multiple	
松浦 文人 君	柳川RC		
米山功労者		表彰回数	
阿津坂 秀人 君	大牟田北RC	5	
東 重樹 君	福岡城南RC	11	
田中 辰哉 君	糸島RC	1	
北原 明彦 君	久留米北RC	5	
小川 清春 君	大牟田RC	1	

1月新会員ご紹介 (13RC 20名) ※衛星クラブ		
グループ	クラブ名	お名前 (敬称略)
3	直方中央	西牟田 健太
		森内 美貴子
4	八幡	坂本 洋二
		中野 諭
4	太宰府	時松 謙藏
		高木 一宏
	福岡東	林田 太郎
		青柳 泰一郎
	福岡南	重松 行生
5	福岡東南	清原 一貴
	福岡中央	伊東 知子
	福岡城西	河東 俊也
	福岡西	箱田 清美
7	糸島	平岡 光一
	筑後	二瓶 祐司
	大牟田	末吉 良樹
		古閑 たか子
	脇崎 佐知子	
大牟田北	小谷 裕樹	
		塩塚 一也

3月地区内行事予定表			
1日(土)	IM (第5グループ)	15日(土)	IM (第7グループ) 若松RC創立70周年記念式典
2日(日)	インターアクト国内研修オリエンテーション 福岡城西RAC創立50周年記念式典	19日(水)	地区チームラーニングセミナー
6日(木)	第4回 ガバナー諮問委員会 第3回 戦略計画委員会	22日(土)	IM (第4グループ)
8日(土)	米山記念奨学生終了式・歓送会	25日(火)	八女RC創立55周年記念例会
11日(月)	クラブ運営支援委員会	28日(金)	職業奉仕委員会 インターアクト国内研修旅行 (～30日)
13日(木)	インターアクト委員会 ロータリー財団委員会 地区ラーニング委員会	29日(土)	会長エレクト研修セミナー (～30日)

### 第2700地区ガバナー月信 編集委員会連絡所

月信担当/部門長: 吉武靖博 副部門長: 伊賀上政之  
西原貫二 中上保範 小玉伸洋 日比生一男 中山裕介 野田千恵子  
ロータリーの友地区代表委員/江藤航治  
連絡先/榊書院 ガバナー月信編集局  
〒812-0044 福岡県福岡市博多区千代3-2-1  
TEL092-643-7075 FAX092-643-7095 E-mail: mail@azusashoin.com

### Rotary 国際ロータリー第2700地区 ガバナー事務所

〒812-0011 福岡市博多区博多駅前2-1-1 福岡朝日ビル 5F  
TEL. (092) 481-2650 FAX. (092) 481-2651  
ガバナー事務所長 E-mail: gocheef@2700rid.com  
事務所 E-mail: ri2700go@2700rid.com  
(執務時間) 平日/ 9:30 ~ 17:00 土曜日・日曜日・祝日/ 休務